

会場からの意見・質問

当日、会場でいただいた意見・質問の中から、その主なものを紹介します。

半田病院	Q.東側と北側からだけでなく、西側からのアクセス道路も整備したほうが良い。 A.西側からのアクセス道路の整備は、用地確保や建設費用などを考慮しながら検討していきます。
	Q.名鉄・JRの踏切を通る新病院へのアクセス道路について交通渋滞対策は行うのか。 A.主要なルートの交差点改良を行うとともに、環状線の早期完成に向けて取り組んでいきます。
	Q.非公務員型の地方独立行政法人にする理由は何か。 A.意思決定を素早くし、柔軟な経営をしていくためです。
	Q.半田病院は他市町の利用者も多いため、他市町にも費用負担を求めてもいいのではないか。 A.近隣市町の費用負担については、今後協議していきます。
	Q.両病院が統合したとき、指定難病患者はどちらで受診するのか。 A.病状にもよりますが、入院治療や高度な治療が必要な場合は、半田病院となります。
家庭系ごみ有料化	Q.新しいごみ袋はどこで購入できるか。 A.現在と同様に、市内スーパーやホームセンター、コンビニ等、指定ごみ袋取扱店で販売します。
	Q.ごみ袋の価格はどのように設定したか。 A.有料化を導入している全国の自治体や隣接自治体のごみ処理手数料の負担水準を参考に、ごみ処理費用の3分の1を負担いただく設定としました。
	Q.有料化により、ごみステーションへの不法投棄が心配されるが、どのような対応を考えているか。 A.パトロールの強化や監視カメラの設置を検討しています。また、排出元調査による指導も行っています。
	Q.資源ごみをもっと気軽にらせるようにしてほしい。 A.クリーンセンターの土日リサイクルに加え、雁宿公園・潮風の丘緑地駐車場の公共資源回収ステーションを始めました。ぜひご利用ください。
地域テーマ	Q.歴史的価値があるJR半田駅内の ^{こせんきょう} 跨線橋を残す考えはないか。 A.JR半田駅周辺に存在する油庫や鉄道資料館などの鉄道遺産とともに、活用を検討していきます。
	Q.乙川地区で建設している環状線の跨線橋は、JR武豊線の複線化に対応しているか。 A.複線化の予定はないため、現行の単線に対応した跨線橋となります。
	Q.市報・ホームページ以外にバスの運行情報を知る手段を検討してはどうか。 A.スマートフォンによる情報伝達を始め、新しい伝達手段を検討していきます。
市政全般	Q.病院やごみ処理場は広域連携しているが、近隣市町との合併はしないのか。 A.合併の予定はありません。
	Q.住宅地で悪臭を感じた場合、職員は現地確認をしてくれるか。 A.担当課が時間外であっても可能な限り対応します。
	Q.災害時における情報伝達手段をもっと市民へ周知すべきではないか。 A.一人でも多くの人に様々な機会を通じて、また、地域の皆さまにもご協力いただきながら周知していきます。